

猛暑の日本悉皆オリンピック・ムードに包まれ、夜を以て日に継ぎ、テレビに吸著せられたる者少なからず。

柔道女子五十七キロ級に於て、初の金メダルの榮光に輝きたる松本選手の粒粒辛苦を思ひて、感に堪へず。柔道觀戰して懸念したることあり。すなはち、我國の純國技、すでに世の常のスポーツに墮したりとの思ひなり。

日本の武道、英語にていふのいはゆるマーシャル・アーツにして、精神性も重要な一部たるべきなるに、外國人の選手は、かくあるべしとの教育を受けたりや否やの疑ひを免れず。胴衣の著しく亂るる等、見苦しき場面も多々ありき。ともかくにも、武道は精神修養が肝要なりと初心に立ち返るの要あらずや。

オリンピックには懐かしき記憶あり。一九九八年長野にて開催せられし冬季オリンピックは金メダルラッシュとなりぬ。桂冠を受けたる選手のインタビュ傳へんがために通譯、本朝は言はずもがな、萬邦より選拔せられて長野に集結するあり。毎日いづれの國より優勝者の出づるかをシミュレーションし、當該國の言語の通譯者を現地に送る。これが運営に當たる、すなはち我が所屬する部署の責務にてありき。

スキー・女子モーグル競技において里谷多英選手優勝せんとは、誰か能く豫測せし所ならんや。日英のＡクラス同時通譯者會場にをらず、後日に紛糾の種を残したりき。そのときより此の方、シュミレーションほど憂きものはなしとぞ覺ゆ。

毎朝七時より國際オリンピック委員會（ＩＯＣ）と長野のオリンピック委員會（ＮＡＯＣ）との合同會議開催せられぬ。天候不良ならんには大回轉は順延すべしなど、各競技の仔細に及ぶ談判を行ひたりき。會長サマランチ氏自ら議長を務むるこの會議の議事要約を日本語に譯し、長野側の擔當者に交付するの職責、我が雙肩に擔ふ所となる。會議は英語を用ゐるといへども、世界各國の訛り混在し、且つは耳慣れぬ専門用語頻出するを以て、聞くにも譯するにも一方ならぬ難澁のことありき。會議は八時三十分を終了せるに、その議事録を十時までに提出せよとの無理難題。眠る暇もなく酷使せられたり。

豈に圖らんや、オリンピックとは、人をしてかくも熱狂せしむるスポーツ・イベントなるを見て、疲勞たちまち癒えたり。